

令和4年7月16日発行

<http://setagaya5.boy.jp/scout/>



SETAGAYA
さく5



発行/ボーイスカウト世田谷第5団広報部

ビーバー隊 | カニ釣り / 等々力周辺散策

カブ隊 | 一泊舎営 / CS ラリー

ボーイ隊 | 1泊訓練キャンプ in 御前山キャンプ場 /
キャンプマネジメント

会議報告

会議予定

リニューアル第 15 号

2022年6月5日（日）

【カニ釣り】

ビーバー隊 隊長

草嶋 隆行

毎年のスカウトに人気の行事の1つ、カニ釣りに行きました。場所はいつも通り城南島海浜公園ですが、今回は見学者も多いことから歩かず、往復大森からバスという計画としました。前月のビーバーラーからの見学者も含め、総勢30名弱という前代未聞の大所帯で移動となりました。あまりの数の多さに、急遽タコ糸の予備を購入するなどやや慌てた部分はありましたが、無事に公園に到着。昼食後、3種類の餌（酒のつまみ）を選んで割り箸とタコ糸で竿を作ります。

大潮の干潮時に近かったことから、例年になく水位が低かったため、岩場で釣りができる面積が小さかったのですが、みんなで釣りを始めます。いつもながらですが、スカウトのみならず保護者も無言で釣りに集中します。カニも釣られ慣れてるのか簡単には釣り上げられません。

みんな夢中になりながらもそれぞれ釣りあげました。また、退屈してきた子も出てきたので予定より早めに

切り上げましたが、バスが一時間に一本。。。そこで先の停留所まで歩くことにしましたが、最後の最後で結構ギリギリになってしまい、最後は全員で猛ダッシュで乗り込む羽目になってしまいました。見学者の方も有無を言わず猛ダッシュとなってしまいましたが、幸いなことに皆さん帰りの電車の中で入団申込書を持ち帰っていただき良かったです。



2022年6月26日（日）

【等々力周辺散策】

ビーバー隊 副長

塩見 正人

今回は、世田谷区役所玉川支所を出発し、等々力溪谷～等々力溪谷日本庭園～六所神社～善養密寺～多摩川野毛公園～玉川支所の近隣散策ハイクを実施しました。

当日は6月とは思えないほどの猛暑の中、みんな汗びっしょりになって歩きました。夏のキャンプの予行練習になったのかと思います。

等々力溪谷では虫を見つけ、善養密寺では色々な石像や都の天然記念物に指定されている大萱を見て、途中の木村農園では珍しい放し飼いのニワトリを見て、実は知らなか



った近隣スポットを楽しみました。あまりにも気温が上がりすぎたので、当初はショートカットして少し早めに帰着する予定でしたが、野毛公園で遊び始めたスカウトたちは暑さも関係なしに遊び、最後の玉川支所までの帰り道はお腹が空いたの大合唱でした。

これから本格的な暑さを迎えるにあたって、汗をかく練習もそうですが、適度に室内プログラムを併用して大人も子どももバテない活動をしていきたいと思います。



2022年6月11日（土）～12日（日）

【一泊舎営】

カブ隊 副長

三園 真也

夏季舎営の準備として一泊での活動。大人数で寝泊まりしてスケジュールに合わせた団体行動を体験、ゲーム大会では組の連帯感を意識させる事が主な目標。

1番のハイライトが「ナイト宝探し」。施設の近隣公園の木や石にリーダーが隠して貼ったお宝シールを、スカウトが懐中電灯を当てて探すプログラム。



開始予定時間が 19:30 でしたが、この日の雨雲レーダーでは 19:00 には降り始める予報。直前まで悩んで、降っても小雨だろうと決行！土屋隊長の「想い」で雨雲の進行を遅らせ、見事プログラム終わりまで雨を待機させました w さすが晴れ男隊長。

副長、デンリーダーに助けられ、トラブルも怪我も無く終わる事が出来ました。



4組 DL

西山 武秀

私にとって初めての宿泊を伴う活動でした。

想像していた以上に密度の濃い二日間で、全力で取り組んだスカウト達は改めて立派だったと思います。光の路ダンスはどの組もレベルが高く、細切れの隙間時間でよくここまで練習してきたなと感心しました。チームワークもより強固になったと感じています。

夏季舎営を目標として、これからの活動にも一層熱心に取り組んでいけるよう、スカウト達を応援したいと思います。



2組 うさぎ



僕は一泊舎営をして、楽しかったことと悔しかったことが同じくらいあります。楽しかったことは、みんなで一緒に食べるご飯や、ドキドキした方角の宝探しなどのゲームです。悔しかったことは、ナイト宝探しで10点を見つけられなかったことです。だけど2位をとれたので嬉しかったです。夏季舎営も楽しみです。



1組 うさぎ



一ぱくしゃえいでうれしかったことは、ナイトたからさがしです。

最初に一てんのシールをいっぱい見つけました。そのあとぜんぜん見つからないときにたて DL が10点のシールを見つけました。うれしかったです。たのしかったことはミッションです。いろいろなクイズがあったのしかったです。



2022年6月19日（日）

【CS ラリー】

カブ隊 副長

本間 千香

3年ぶりに開催されたCSラリー。企画担当としては、打ち合わせをしたと思ったらコロナ禍で何度も中止。開催できたことが嬉しくて、スカウトも初めての経験でしたね。世田谷区のカブスカウトが集まって交流できる唯一の活動です。

砧公園に集まりそれぞれ担当団に分かれCP6つを回るラリーゲームで、CPは細胞、食事、運動、睡眠、医療予防、リラックスとテーマがありました。しかし残念なことに、運動(担当5団)以外のゲーム内容がわからないので、DLやスカウトからどのCPが楽しかったか、感想を聞くのを楽しみにしています。ゲームの結果発表が当日にわからず、今年の5団の成績がとても気になりますが、みんなとても楽しそうだったので嬉しかったです。

マスクを外しての活動が早くできることをとても願います。また来年たくさんのスカウトに会えることを楽しみにしててくださいね。



1組 DL

館 彰男

3年ぶりの開催で、天気にも恵まれたCSラリー。土屋隊長は「頑張れ」と檄を飛ばし、本間副長も「絶対に優勝旗がほしい。」と熱く語り、スタートしました。

1組と3組の合同チームは、3組組長のS君が率いました。

「いつも健康第一」のテーマの下、各CPには「睡眠」「細胞」「リラックス」「医療予防」「運動」「食事」の各項目があり、「体内時計で20秒測る」など、楽しみながら学べるゲームに、みな一生懸命取り組みました。

CP5（「医療予防」）では、コロナの予防について、全員が見事に「手洗い、うがい」をジェスチャーで表現し、最後まで伝言できました。

CP3（「運動」）では、様々な容器を使って水を運ぶゲームで、1.8リットル以上の水をペットボトルに貯め、最高点10点。先日入団した3組しかのI君は、水を丁寧に注ぎ入れ、係が感心していました。

CP2（「食事」）は、カードに書かれた5大栄養素を神経衰弱の要領でそろえるゲーム。1分58秒でクリアし、係が驚きました。1組くまのI君が、「愛情は心の栄養」と書かれたダミーカードについて「正解のカードとすべきではないか。」と指摘し、周囲の大人は「おお～」と感心しきり。

全員が一生懸命、また、楽しく取り組みました。2組・4組も大変頑張ったと聞きました。順位の発表は後日となりました。スカウトの皆さん、楽しみですね。





3組 うさぎ



カブラリーのはじまりの時、ぼくたちは、2時間30分でまわると予想しました。さいごに紙をてい出した時、ちょうど2時間30分だったのうれしかったです。帰り道は、つかれると思ったけど、風がふいていてきもちよくて、ぜんぜんつかれませんでした。

4組 うさぎ



ほかの団の人も、たくさんいて、楽しかったです。水分ほきゅうのゲーム（水を運ぶゲーム）の、出来るだけ手でおさえないで行けたところが楽しかったです。8の字むすびが出来てうれしかったです。



2022年6月18日(土)～19日(日)

【1泊訓練キャンプ in 御前山キャンプ場】

オットセイ班

僕は、キャンプでとても疲れて反省点が多いにありました。

バスを降りてすぐに疲れたと言う班員もいて、僕は早すぎと思いました。

立ちかまどを作る時、指示をもっと出して結び方などを丁寧に教えてあげられれば良かったと思いました。僕は班員がちゃんと言うことを聞いて体力をつけてもらいたいと思いました。

オットセイ班

今回のキャンプが、ボーイスカウトで初めてのキャンプでした。1泊2日と少し短い期間でしたが、みんなで協力して、テントなどを立てられました。特に大変だったのは、Aテントを立てることです。なぜかというAテントを立てる位置が少し右によってしまい、草の所にペグをささなければいけなくなってしまったからです。けれど、自分たちで火を起こして、ごはんを炊いたり、楽しいことばかりでした！



オットセイ班

今回のキャンプの一番の反省点は、時間の管理があいまいだったことだ。次回は必ず時計を持って行こうと思った。

全体では、自分が中学2年生ということもあり、年下のスカウトに指示を出さなくてはならなかったが、年下の子が動かなくて大変だった。

1日目の夕飯と2日目の朝食がおいしくなかった。

キャンプでおいしいご飯をまだ食べたことがないから、次回のキャンプでは飯ごうの火加減に気をつけて作りたい。

オットセイ班

今回の訓練キャンプは一日目の夕方からの途中参加でした。A型テントや食事用フライ、たちかまどの制作には関与していませんでしたが、4人で作ったにはよくできていました。

班長が指示を出さないと同じ場所に皆が集まってしまったりして効率が悪くなってしまふ、ということを経験したため、僕が参加し始めた夕飯作りでは、それを活かして指示を出しました。

火の周りに集まっている人が多かったため火の担当を決め、サラダ担当も決めて、暇な人は武器食器を持ってきてなどと指示したので、役割分担は比較的よくできました。しかし、配給でサラダの食材を受け取った子が量を考えずに切ってしまう、そのサラダをどうするか迷った班員と僕は、サラダは誰かがやってくれると他人任せになってしまう、夕飯を食べる時まで適当に切られたまま放置してしまっていました。その時間のロスなどにより、片付けの終了時間に間に合わなくなってしまいました。これにより、指示が「サラダやって」などという風に抽象的でわかりにくかったと反省しています。その反省を二日目の朝などに活かしました。分担が一日目より正確に出来ていたため、火担当の人が水を沸騰させることが出来ればすぐにご飯が食べれるという状況ができました。水を沸騰させるのに時間がかかっていたので点検には少し遅れる結果になってしまいましたが、一日目より良くなったかなと思います。そしてシルバーウルフの時には正確に出来なかった乾燥作業は、朝起きてすぐに行ったのでその点においても成長出来たと思います。

完璧にはならなかったけど前回よりも少しずつ良くなっていると思うので、今回また発生した反省点を次のキャンプの時また起こさないように頑張っていきたいです。





カモメ班



僕は、今回が初めてのキャンプだったけれど、これまでの経験を通して A テントの設営や立ちかまどで使う 3 つの角しぼり、はさみしぼり、筋かいしぼりを利用して、うまく作製することができたので、良かったと思いました。また、夏季キャンプでは今回の訓練キャンプよりうまく設営や作製ができるといいと思いました。また、角しぼりと筋かいしぼりは、まだ覚えていないので、少しずつ覚えられればいいと思いました。



カモメ班



今日は久しぶりのキャンプでした。キャンプ初日の前日が平日だったためかなり疲れていましたが、大きい怪我などがなくてよかったです。



オットセイ班



今回のキャンプは、とてもためになりました。1 番タメになったのは、A テントの立て方と食堂フライの立て方です。今後のキャンプで 1 番重要だと思ったからです。ボーイスカウトで必ず立てなくてはいけないものだと自覚していることから、この A テントと食堂フライの立て方が重要だと思いました。



オットセイ班



ボーイスカウトのキャンプはとてもきつかった。カブにはない楽しさがあった。テントを張り、自分たちで食事を作るので、本格的なキャンプになった。8 月のキャンプも、もっと頑張りたい。中学生は行動が早くかっこよかった。来年は僕もみんなから頼られる人になりたい。





カモメ班



初めてのボーイのキャンプは、テントをたてたり、たちかまどを作ったりといろいろと大変だったけど、楽しかったです。カレーなどは、まあまあ良くできてたし、水てっぽうやうどん作りも楽しかったので、またやりたいです。



カモメ班



キャンプに行く時は、テントを立てる自信もたむ自信もなかったけど、実際に行き実行するときは、割と簡単にできたので、うれしかったです。今回の経験を、夏のキャンプにいかせそうです。



カモメ班



カモメ班



1 日目の夜のカレーは美味しくできたけれど、ライスが硬かったです。

2 日目の朝、みんなより起きるのが遅かったから、次は早く起きて班長たちの手伝いをしようと思いました。

カモメ班が最優秀班に選ばれて嬉しかったです。

今回のキャンプは途中から参加した。到着したときは夕食を作っている最中で、いいタイミングで参加出来たので手伝うことが出来た。しかし、洗い物や机の片付けなどを指示して効率よく出来なかった。グリーンバレー会議のときにも話してどうすればいいか分かった。そのため、2 日目の撤営のときや朝食のときに実践出来た。でも、やっぱり撤営は時間がかかってしまうので、知識を蓄えたい。2 日間通して、営火も楽しかったし、食事のカレーも美味しかったので良かった。



トナカイ班

今回のキャンプでは、僕たちトナカイ班は6年生と僕しかいないという、正直とてもやばいメンツでした。でも神田副長や他のベンチャー・ローバーの先輩方が色々手伝ってくださったおかげで、なんとか無事に終えることができました。まじで先輩方に感謝です！



つぎに僕自身一番疲れたのは作業よりも他の隊員たちに指示をすることです。例えば僕は立ちかまどを作るときに必要な結び方の、かくしぼりやハサミしぼりなどを教えるのがとても苦手で、結局自分ひとりでやって他の隊員たちは遊んでいるという状態になっていました。だから次のキャンプでは他の隊員にうまく説明して、指示を的確に出していきたいと思いました。

あと朝起きると湿布を貼っていた足がやばいことになっていました。なので朝はまじでこりこりです。

でも全体的に見たら初キャンプの割には良かったんじゃないかな～と思います。

トナカイ班

6月18日、待ちに待ったキャンプです。今まで家族でキャンプをしたことはありましたが、今回は自分で荷物を担いだり、自分でテントを設営したりと、自分ですることだらけでした。

一人ではテント設営のときにペグを打つところはずれたり、ロープの張り方がうまくいきませんでした。しかし、

立ちかまどを作るときには、竹を固定する結び方を何度も挑戦して、上手に固定することかできるようになりました。

楽しかったことはキャンプファイヤーで、歌のリズムに合わせてみんなと一緒に踊ったことです。

次はもう少し上手にできるようにしたいです。

トナカイ班

うちの班は人数が少なかったので、先輩たちが手伝ってくれてほっとしました。他にもご飯などが上手に作れて嬉しかったです。



トナカイ班

僕は、今回の一泊舎営で副班長を任せられました。次の5泊6日の舎営では、しっかりと時間を気にして行動したいです。なぜなら、今回、立ちかまどを作る時には協力して出来たけれど、その後、食器を洗う時間を考えないで、料理を食べたので、他の班よりも遅れてしまったからです。次の5泊舎営では、時間を気にして、全員が動いているようにしたいです。



2022年6月26日（日）

【キャンプマネジメント】

オットセイ班



ボーイスカウトの基礎的な縄結びを出来るだけ覚えることができよかった。ボーイスカウトの縄結びを出来るだけ早く覚えて、2級スカウトに早くなれるように、家で復習をしながら頑張りたい。ありがとうございました。

オットセイ班



尾山台小学校では、1泊キャンプの反省とロープ結びをしました。キャンプの反省会では、意見を出し合いました。これを、次のキャンプで生かしたいです。そしてロープ結びは、8つの結びを全部クリアできてうれしかったです。



カモメ班



進級手帳の項目のロープ結びを練習する時に、スカウトブックの説明図だけではよく分からなくて上手くできなかったけれど、副長に教えてもらってできるようになったので、今日の活動に行ってきたです。



カモメ班



ちょっと遅刻してしまいました。次は遅刻しないようにしたいように時間を確認したいと思います。

今回は前回のキャンプの反省会や、次のキャンプの持ち物や時間配分、覚えて行ったほうが良いことなどについて話し合いました。その後班備品にカモメ班の色テープを付けました。

トナカイ班



今日は、一泊舎営の振り返りをしました。

夏の5泊キャンプでは、ご飯を残さないように作りすぎないようにしたいです。また、時間を意識して、指示を待つのではなく自分で考えて行動したいです。

トナカイ班



今日の活動は訓練キャンプの反省と食堂フライのマーキング、級に分かれての活動をしました。

今日の活動の反省としては、マーキングの時、上手く指示を出すことができず、まだまだ班長として皆をまとめる力が足りないんだと実感させられたことです。

その後の級に分かれての活動では、僕はキャンプの計画書を書きました。とても大変で、キャンプの計画を立てているリーダーがどれだけ凄いかがわかりました。

今日は気温がとても高く、とても屋外で活動ができる状態ではなかったので、屋内で活動ができて良かったです。



会議報告

■ 団会議：6月25日（土）20:00 @尾山台地区会館

- 各隊報告/予定共有
- 団 HP 掲載の活動スケジュール、提出納期厳守を依頼
- 地区より、提出書類・活動時車両運行等の再周知を徹底
- 9月4日（日）カントリーデー開催予定
- 団キャンポリー準備状況の共有、確認
- 7月24日（日）団キャンポリー事前合同集会を開催、スケジュール・プログラム内容発表、記念Tシャツ配布

■ 育成会活動報告

- 6月19日（日）、26日（日）：キャンポリー参加賞パラコード作成

会議予定

■ 団会議：7月30日（土）20:00- @奥沢地区会館

（尾山台地区会館から変更）

■ 団キャンポリー実行委員会：7月17日（日）

7月30日（土）